



## 言葉にすることの大切さ

沼津市校長会長 杉本雅弘（沼津市立門池小学校）

今年は、新型コロナウイルス感染拡大のために、夏休みが8日間延長され、8月31日までとなりました。私は、東京オリンピックから始まり、間に高校野球を挟んで、東京パラリンピックまで、もっぱらテレビでスポーツ観戦（ステイホーム）の夏休みでした。

東京パラリンピックでは、以前から注目していた国枝慎吾選手が、車いすテニス個人男子の部で、3度目の金メダルを獲得しました。国枝選手は、ラケットに「オレは最強だ！！」と書いたシールを貼り、試合中も、「オレは最強だ！！」と声を出して自らを鼓舞することで知られています。国枝選手がやっていることは、脳科学の分野で、実際に有効と証明されています。プラス(前向き)の言葉を発することで、脳の活動が活発になり、力が発揮できるということです。

これを学校の場面に置き換えてみます。ある授業で「分からない」「苦手だ」という言葉を発すると、脳が自主的に活動を止めて休憩に入ってしまうのです。授業中に苦手な教科になると眠くなるという経験を持っている方は多いと思います。逆に「おもしろい」「分かる」と思っている授業では、脳が活発に活動し、眠くもならず、学習内容が定着するのです。

この話を聞いてから、私は、意識して「楽しみだ」「やってみたい」「わくわくする」など、厳しい場面でも前向きな言葉を発するようにしています。実際に効果を感じています。

そして、プラスの言葉は、自分だけでなく、周りにいる人々の脳にもよい影響を与えます。

これは子供たちへの言葉かけにも有効です。「素晴らしい」「よくがんばったね」「ありがとう」など、子供たちにとってプラスに感じる言葉かけをすると、子供たちは、さらに目を輝かせてがんばってくれます。子供と接していると、マイナス面が目につくことも多いと思いますが、できていることに目を向けて、プラスの言葉で伝えることを意識してみてもはいかがでしょうか。子供たちへの思いを、前向きで温かな言葉にして伝えていきたいと思います。

# わたしの主張

沼津市から、「わたしの主張2021静岡県大会」に出場することになった、門池中学校、渡辺莉子さんの作品を紹介します。

## 伸ばしても大丈夫

沼津市立門池中学校 3年 渡辺 莉子

一髪、二化粧、三衣装というように、髪の毛は古くから美しさの象徴として存在しています。実際、美容院に髪を切りに行く予定が入っているだけでわくわくして、なんだかオシャレな気分になるものです。しかし、私はこの一年間、髪を切らずに過ごしてきました。自分の髪をウィッグにかえ、寄付するためです。それは、自分だけの満足とは違い、とても有意義なものでした。

みなさんは、ヘアドネーションという活動を知っていますか？ 事故や病気で髪がない子供のため、髪を寄付し、ウィッグを無償で提供する活動のことです。小学校の頃から所属していたガールスカウトのメンバーの一人がヘアドネーションの活動に参加していることをきっかけに、私もこの活動を知りました。

ヘアドネーションドナーになるためには約三十センチの髪を切らなければなりません。しかし、最初はこの長さの髪を切るということ、また、この長さまで髪を伸ばし続けることに抵抗があり、ドナーになる決心ができずにいました。そんな私の背中を押したのは、ドナーを待っている人たちの声でした。自分と同じくらいの子供が、事故や病気で髪の毛がないという事実。自分の髪がそういった人たちの心の支えになるかもしれないという希望が、私にドナーになるという決意をさせたのです。

ところで、みなさんは私の話を聞きながらヘアドネーションにどのような人を思い浮かべましたか？ 髪の毛の長い女の子。多くの人は無意識のうちに、こういった人物像をイメージするのではないのでしょうか。本来は、男女問わずに参加できるのがこの活動の長所なのです。しかし、実際は男性がドナーになるには、女性よりも多くの苦悩が待ち受けています。その一つが長髪によるヘイトです。男なのに髪を伸ばして気持ち悪い。こういったヘイトが自らドナーになる

うと決心した勇気ある人の耳に届くかもしれません。ドナーを苦しめるヘイトや偏見は他にもあります。

「ねえ、髪の毛長すぎじゃない？切ったら？」私に向けられた冷たい視線やとげのある言葉。その頃、私の髪は腰に届くくらいまで伸びていました。私の髪には強いクセがあるから、余計に「切った方がいい」と感じられたかもしれません。「女の子なのに髪の手入れもしないで。伸ばしっぱなしにして汚らしい」と言われているようでした。

ドナーという立場になって感じた、自分に向けられるヘイトや偏見。しかし、改めて振り返ってみると、自分自身も知らず知らずのうちにそのヘイトや偏見を他の人に向けていたことに気がつけました。ガールスカウトで髪を伸ばしていたあの子。もし、ヘアドネーションのために伸ばしていると知らなかったら。「ずっとあの子は美容院に行っていないんだ。髪の毛はオシャレするためにあるんだから、切ればいいのに。」そんな冷たい視線を私はあの子に向けていたかも知れません。

こういったドナーに対する偏見をなくすために、バッジをつけることを推奨している活動があります。このバッジは、直接ヘアドネーションに関わる人たちやその家族が、ヘアドネーションに対する理解や認知度を高めるためにつけるものです。

ヘアドネーションに限らず、私たちはたくさんの偏見を内に潜め、たくさんの偏見に囲まれながら暮らしています。しかし、私たちが目指すべきなのは、このバッジをつける必要がないほど、すべての人が他者を理解し、受け入れることができる社会なのではないでしょうか。

では、最後に質問したいと思います。みなさんは今、ヘアドネーションのドナーに、どのような人を思い浮かべましたか？

# 面接相談



◎非行・不登校・発達・子育て・進路・対人関係など  
 青少年に関する面接相談。  
 ◎相談および申し込み受付時間：  
 午前9時～午後5時 月～金曜日（祝日を除く）  
 ◎相談申し込み：Tel.951-3440

## 令和3年7・8・9月の状況

各月の新規相談件数、相談ケース数、延べ相談回数は以下のとおりでした。

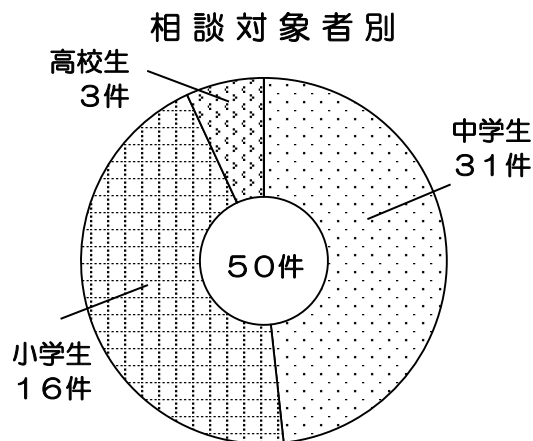
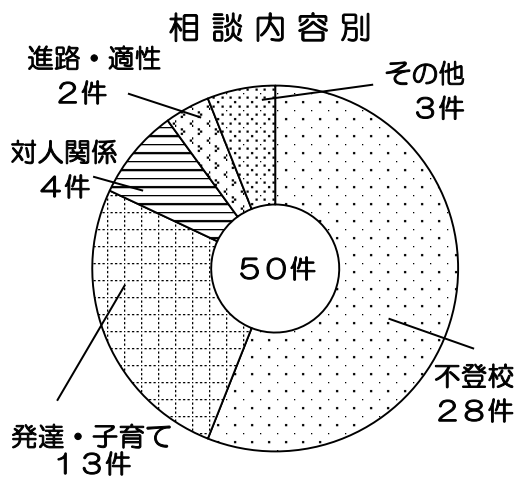
### 1 各月の新規相談件数（相談内容別）

	非行	不登校	発達・子育て	進路・適性	対人関係	その他	合計
7月	0	9	1	0	2	0	12
8月	0	3	1	0	1	0	5
9月	0	3	1	0	0	0	4

### 2 各月の新規相談件数（相談対象者別）

	幼児	小学生	中学生	高校生	少年	一般成人	合計
7月	0	8	4	0	0	0	12
8月	0	0	4	1	0	0	5
9月	0	0	4	0	0	0	4

### 3 4月から9月までの新規相談受付状況



#### 4 7月から9月までの相談ケース数

※年度における相談者1人を相談1ケースとする

	非行	不登校	発達・子育て	進路・適性	対人関係	その他	合計
男	0	8	5	0	0	0	13
女	0	10	1	0	3	0	14
合計	0	18	6	0	3	0	27

#### 5 7月から9月までの延べ相談回数

	面接	訪問	合計
男	305	0	305
女	131	0	131
合計	436	0	436

#### 6 はばたき活動の様子

- 7/14（水） 塗り絵に挑戦 （6人）  
 9/10（金） ボッチャに挑戦 中止  
 9/22（水） 高沢公園に行こう 中止

「塗り絵に挑戦」では、子供たちは、色鉛筆を使い、指定された色で、丁寧に根気強く塗っていきました。どんな作品ができるのかが分かると、とても嬉しそうな表情になりました。作品を見合ったり、話したりする場面が多く見られました。人と関わり合う楽しさも味わうことができたようです。

☆子供たちの振り返りの一部を以下に載せます。

- ・塗り絵はとても難しかったけれど、とても楽しかった。
- ・いろいろな人と話ができたのでよかった。
- ・集中して完成させることができたのでよかった。

新型コロナウイルス感染症対策のため、予定していた9月の「ボッチャに挑戦」と「高沢公園に行こう」は、中止しました。

#### 7 相談指導学級の様子

7月22日（木）から始まった夏休み期間は、新型コロナウイルス感染症拡大を受けて8月31日（火）まで延長されました。夏休み期間中の自主活動は14日間行い、延べ19人が出席しました。午前10時から12時まで、夏休みの宿題や自分が計画した学習に取り組み、生活リズムを整えるとともに、通級する友達や学級担当職員との関わりを楽しみながら活動しました。

2学期は9月1日（水）に開級しましたが、緊急事態宣言の発令に伴い、新型コロナウイルス感染症対策を徹底するため、人との交流が多い「合同はばたき活動」は延期や中止としました。個別活動中心の体験活動としては、9月に「ペーパークラフト作り」を行いました。どの子も細かいところにまで注意を払いながら、熊本城やビッグベンなどの作品を丁寧に作り上げていました。

10月1日（金）に緊急事態宣言が解除になったことで、近くの公園に出掛ける「合同はばたき活動」も実施することができるようになります。交流しながら活動する子供たちの姿を見るのが、とても楽しみです。

現在、学級生の人数は5人（小学生1人、中学生4人）で、通所生の体験や学級利用は5人（小学生2人、中学生3人）です。引き続き、子供たちの心の安定を図りながら、支援していきます。

# 電話相談

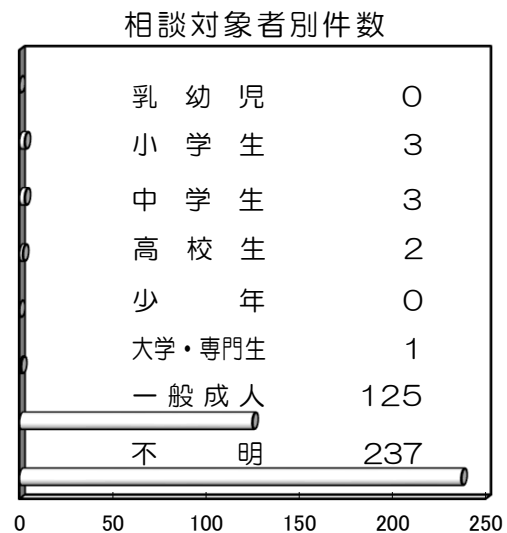
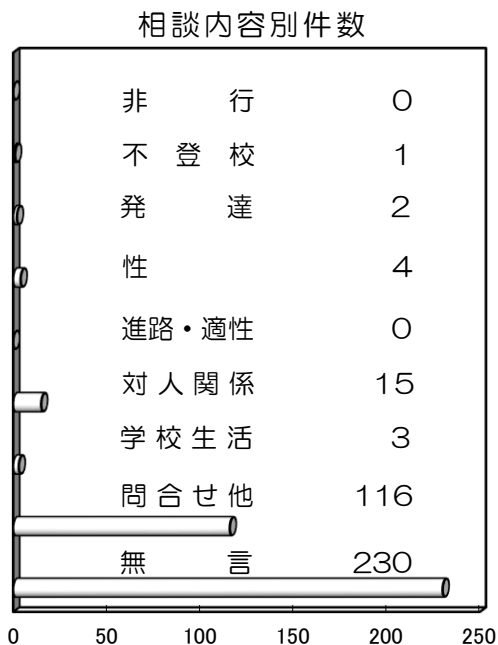


◎非行・不登校・発達・進路・対人関係など青少年に関する相談。  
 ◎相談時間：  
 午前10時～午後7時 月～金曜日(祝日を除く)  
 ◎愛称：やまびこ電話 951-7330

## 令和3年7・8・9月の状況

7月には110件、8月には151件、9月には110件の相談が寄せられました。  
 (前年7月：317件、前年8月：298件、前年9月：260件)

### 1 7・8・9月の相談状況



### 2 令和3年度の電話相談受信件数状況

総件数 629件 (前年同期1,897件)



#### (1) 相談内容別

	非行	不登校	発達	性	進路・適性	対人関係	学校生活	問合せ他	無言
件数	0	4	5	7	0	25	11	277	300

#### (2) 相談対象者別

	乳幼児	小学生	中学生	高校生	少年	大学・専門生	一般成人	不明
件数	0	14	8	3	0	1	295	308



# TikTok、インスタ、知っていますか？

飛龍高等学校 杉山 貴久

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、学校行事の見直しやオンライン授業など、生徒の安全と学習保障の両立を目指し、様々な取り組みが行われています。本校でも来年度より iPad 導入が始まり、ICT教育の充実とともに、オンライン授業ができる環境づくりを進めています。iPad 導入に際し、課題として挙がっていることは生徒への指導の仕方です。授業中の iPad 使用方法や家庭での使い方など、新たなルール作りをしていかなければなりません。

警視庁の調査では、令和 2 年に SNS に起因する事犯の被害を受けた 18 歳未満の子供は 1,819 人にのぼり、被害者は中高生が 9 割近くだったことが分かりました。利用した SNS は「Twitter」が全体の 35.3% を占めていたようです。iPad やスマートフォン、SNS などは私たちの生活や学習を豊かなものにしてはくれています、それらの使用については「子供たちの方が詳しい」ため、SNS 問題を解決することはとても大変であると感じています。子供たちに人気の SNS は「Twitter」「Instagram」「ひま部」「TikTok」「KoeTomo」などが挙げられ、利用目的や操作の方法に僅かな違いがあります。私は SNS 問題に対応する際、各 SNS の特性を理解することから始めています。コロナ禍ということもあり、学校紹介を「YouTube」で公開したり、学校行事などをライブ配信したりするなど、積極的に SNS を活用している学校も増えてきました。多種多様化する問題に対応するためにも、教師自身も SNS や ICT 教育について勉強していく必要があるのではないのでしょうか。「インスタ、始めてみませんか。」

## 1 少年補導委員の参加人数・補導回数・補導状況（7～9月及び累計）

	参加人数						回数				状況	
	市職員	教員	補導区 委員表	警察	補導区 委員	計	午前	午後	夜間	計	の不良 確行為 認等	愛の 声かけ
7月	9	2	6	0	71	88	0	7	8	15	59	62
8月	8	0	0	0	111	119	0	12	14	26	11	34
9月	14	0	0	0	86	100	1	14	14	29	29	139
合計	31	2	6	0	268	307	1	33	36	70	99	235
4月から の累計	40	11	17	1	848	917	1	55	113	169	133	391

\*新型コロナウイルス感染症対策のため、7月16日から9月29日までの中央街頭補導は、センター職員のみで行いました。また、7～9月の地区補導を中止した地区もありました。

## 2 7～9月の街頭補導少年の学職別状況（中央補導・地区別補導）

7～9月は、新型コロナウイルス感染症に関して、市内でのクラスター発生、静岡県警の警戒レベルを5に引き上げ、さらに、緊急事態宣言発令と続き、今まで以上に行動制限の必要な毎日となりました。それに伴い、街で見かける青少年の姿も極端に少なくなっていました。補導についても、中央補導は職員のみでの実施とし、地区補導は人数を減らしたり中止したりするなど、様々な工夫や変更をした3か月でした。

学 職 別 区 分		性別	小学生	中学生	高校生	その他学生	有職少年	無職少年	計	四月からの 累計の
行 為 種 別	飲 酒	男							0	0
		女							0	0
	喫 煙	男							0	0
		女							0	0
	薬 物 乱 用	男							0	0
		女							0	0
	夜 間 は い か い	男							0	0
		女							0	0
	不 良 交 友	男							0	0
		女							0	0
	怠 学 ・ 怠 業	男							0	0
		女							0	0
	ゲームセンター入場	男	4	24	25				53	59
		女	4	9	29				42	64
パチンコ店入場	男							0	0	
	女							0	0	
カラオケ店入場	男							0	3	
	女							0	0	
自転車の暴走行為	男							0	0	
	女							0	0	
自転車の二人乗り	男							0	0	
	女							0	0	
自転車の無灯火	男							0	3	
	女							0	0	
危険な遊び	男							0	0	
	女							0	0	
そ の 他	男	3						3	3	
	女	1						1	1	
計		男	7	24	25	0	0	0	56	68
		女	5	9	29	0	0	0	43	65
男 女 合 計			12	33	54	0	0	0	99	133

法令違反・ ぐ犯行為に 関する連絡 ※	家庭・学校等	男							0	0
		女							0	0
	他 機 関	男							0	0
		女							0	0
男 女 合 計			0	0	0	0	0	0	0	0

※ぐ犯行為……将来、犯罪に発展するおそれのある行為

愛 の 声 か け 運 動	男	75	50	12				137	236
	女	44	32	22				98	155
男 女 合 計		119	82	34	0	0	0	235	391



## 情報コーナー

### 令和3年度県内一斉夏季少年補導・立入調査

静岡県では少年非行の多発期にあたる7月を「青少年の非行・被害防止強調月間」と定め、県内一斉少年補導と立入調査を実施しています。今年は7月12日(月)を基準日として、市内中心部と18の地区に分かれて実施されました。例年ですと、600人を超す方々が参加されますが、今年はコロナの影響でその約半数364名の参加となりました。

#### (1) 沼津市内の少年補導の結果

市内では、「不良行為」と呼ばれる「不健全娯楽」「飲酒・喫煙」等は、全てゼロでした。コロナの影響で外出している人そのものが少なく、さらに子供たちの姿を見ることは少なかったです。皆、コロナ感染を避けて家の中で過ごし、街から人の姿が消えてしまったように感じました。子供たちの明るい話し声や楽しい笑い声さえ聞けなくなりました

#### (2) 沼津市内の立入調査の結果

ゲームセンターやコンビニ等、青少年に関係する業種約180店舗の調査を行いました。その結果、県条例に違反している店舗はゼロでした。またコンビニには、青少年に不適切な有害図書や不健全図書が置かれることはなくなりました。誰にとっても入りやすく使いやすいコンビニになってきたと感じます。

このコロナ禍で、子供たちはいったいどこに行ってしまう、どこで、何をしているのでしょうか。そのことが一番気になった一斉補導・立入調査となりました。表面的には大変落ち着いていて、少年非行や問題行動等全く無縁な、穏やかな日常生活が続いているように感じますが、子供たちには持っているパワーを思い切り発散できる場が必要です。友達同士の交流の場も大切です。一日も早く、子供たちの笑い声が響く賑やかな日常生活や、明るい沼津市に戻ることを願わずにはられません。

今回の一斉補導・立入調査は、コロナ禍の中ということで、暑い中でのマスク着用や密を避けるための人数調整など、様々な努力・工夫がなされました。参加してくださった皆様、本当にありがとうございました。

## 青少年教育センターの活動予定 (11・12・1月の主な活動)

※天候や新型コロナウイルス感染状況等により、中止や延期等の変更をすることがあります

はばたき活動		相談指導学級体験活動	
11月10日(水)	ポッチャに挑戦	11月11日(木)	ウォーキング
24日(水)	買い物ツアーに出かけよう	25日(木)	創作活動
12月2日(木)	クリスマスリース作り (相談指導学級と合同)	12月2日(木)	クリスマスリース作り (「はばたき」と合同)
15日(水)	モンミュゼ沼津見学	16日(木)	ウォーキング
1月19日(水)	新春お楽しみ会	1月13日(木)	ウォーキング
補導関係		20日(木)	創作活動
11月2日(火)	青パト講習会		
19日(金)	補導委員会代表者会		
12月3日(金)	県内一斉冬季補導 社会環境実態調査		

## 明るい子どもが育つまち

青少年健全育成  
シンボルマーク

青少年健全育成都市宣言(昭和55年)



あいさつで ひろがる愛の輪 地域の輪

青少年を優しく温かい心で包み込むという思いから、  
右側は笑顔、左側は手のひら、全体はハート(心)を表しています